

「ミックスローンという住宅ローンの考え方!？」

「金利がある世界」なんて言葉が最近ニュースなどで度々登場するようになりました。

日銀が今年中にも金利を引き上げるという可能性が強くなっている中で、今後「住宅ローンをどう組むべきなのか?」なのかという不安を持つ人も増えていきます。

この15年「金利がない世界」で生活してきた私にとって、金利がある世界がどんなものなのか想像もつきません。

住宅ローンを検討するまで、「金利」について考えたこともないのでから当然なのかもしれません。

第3の選択肢「ミックスローン」に注目

長らく続いている「金利のない世界」しか知らない人々からすると、金利上昇リスクが想像しにくい。

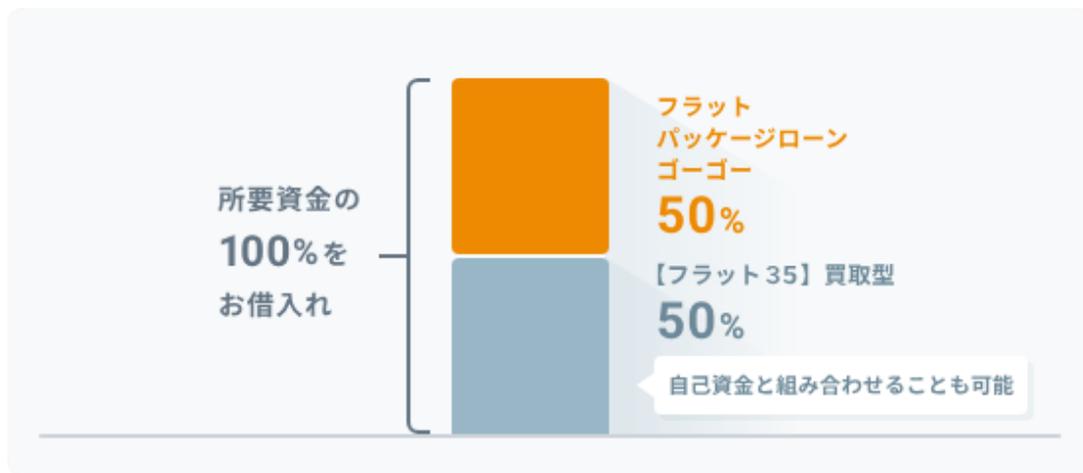
だから、あえて全期間固定型の金利タイプを選ぶ理由が見当たりませんでした。実際7割超の人が「変動型」の金利タイプを選んでいきます。

しかし、今後は、変動金利以外の選択肢を増やすことを検討する必要があるでしょう。

そこで、これから住宅ローンを検討する人には、その選択肢のひとつとして「ミックスローン」にも着目してほしいと思っています。

変動・固定の特徴を組み合わせる「ミックスローン」

「ミックスローン」（ミックスプラン、ミックス型、金利ミックスタイプなどとも呼称）とは、同一の契約者が異なる金利タイプや返済期間を組み合わせる、住宅ローンの組み方のひとつです。



- ・「変動型」と「固定型」それぞれが有する利点を同時に享受できる。
- ・「変動型」あるいは「固定型」一択の資金計画に比べ、金利変動の影響を低減（平準化）することができる。
- ・市場金利の変動に過度に敏感になる必要がなくなる。

変動型の魅力である「低金利」と固定型の魅力である「安定性」をミックスさせることで、それぞれの恩恵を享受しつつ、金利変動の影響を低減できるのがミックスローンの特徴です。

リスク・リターンを平準化できるのです。返済期間中、上下する市場金利に振り回されたくない人に向いている住宅ローンと言えるでしょう。

現在、こうしたミックスローンを扱う金融機関が増えてきました。

今後も増えていくと予想されています。

最終的にどんな住宅ローンを選ぶにしろ、一度ミックスローンも検討してみたいかがでしょうか？